

# バム・ケロ図書館だより

郷ヶ丘小学校図書館

平成31年 2月号

## うちどく ～「家読」してみませんか・・・～

みなさんは「家読」という言葉を聞いたことがありますか？家族で本を読むことを家読と言います。学校では「朝読」をするように、家でも「家読」をしてみませんか？家読にルールはありません。好きな本を楽しく読みましょう。お家の人と一緒に読んだり、兄弟で読み聞かせをしてあげたり、おもしろい本を教えてあげたりしてみましょう。



## せつぶん ～「節分」ってなあに??～

日本には、春夏秋冬の四季がありますが、「節分」とはその四つの季節の分かれ目です。昔は立春から新しい年が始まっていたため、四つの節分の中でも立春前の節分は大切な節目の日とされました。今でいう大晦日にあたるので、新年に福を呼ぶために、悪いことを起こす邪気をはらう様々な行事が行われるようになり、やがて節分といえはこの日をさすようになりました。

また、災害や病気など目に見えないおそろしい出来事は、鬼のしわざであり、季節の変わり目に鬼がやってきやすいと考えられていたため、節分に豆まきをして鬼退治をするようになりました。

## 今月のおすすめ



### 「ソメコとオニ」／分類Eタ

(斎藤 隆介・作／滝平 二郎・絵／岩崎書店)

遊ぶのが大好きな女の子、ソメコ。

ある日、怖い顔をしているけれど、いくらでも遊んでくれるおじさんが来て、ソメコをさらって行ってしまいます。

実はこのおじさん、オニだったのですが、遊び好きのソメコは……！？



### 「あっ！ゆきだ」／分類Eケ

(フランクリン M. ブランリー・作／ホリー ケラー・絵／福音館書店)

雪だるまを作ったり、そりですべったり、雪で遊ぶのは楽しいね。

でも、雪についてどれくらい知っているかな？雪は、役に立っているのかな？

雪と動物や植物とのかかわりは？雪と私たちとのかかわりはどうだろう？

さあ、たしかめてみよう……

